本物。鹿児島県

鹿児島県が「新時代に対応した戦略的な産業おこし」を進めている。企業誘致では「自動車・電子・食品」の重点3分野だけでなく「環境・エネルギー」「健康・医療」など成長分野でも取り組みを積極化。地場企業を支援するとともに進出企業の成長を促している。2015年度は重点分野の振興策を強化し、新分野や新市場に挑戦する企業の後押しに力を入れる。

産業おこしへの挑戦

重点広げ企業誘致

鹿児島県は06年度から「産業おこしへの挑戦」を掲げ、2次産業の強化に取り組む。企業誘致については「自動車・電子・食品」を重点誘致業種に位置付ける。11年度には「かごしま製造業振興方針」に基づいて「環境・エネルギー産業」「健康・医療産業」などを重点対象に加えた。進出企業には設備の増強、更新などの経費を補助。幅広い知識と人脈を持つ民間企業出身者などを企業誘致専門員や進出企業アドバイザーに起用して企業にきめ細かく対応している。

食品分野は、特に地域資源を生かせる誘致分野。鹿児島県は全国有数の食料供給基地であり、農業生産額、漁業生産額ともに全国トップクラス。食品関連産業は、県の製造業の製品出荷額などに占める割合が5割を超える主要産業である。

県は農林水産業と食品加工業、試験研究機関が連携する「食の産業クラスター」の形成を目指している。そのための主な取り組みが農商工連携や6次産業化への支援で、地場企業の振興と企業誘致につなげる。

食品産業振興を技術面で支えるのが4月1日にオープンする「大隅加工技術研究センター」。素材提供型農業から高付加価値型農業への展開を図る「大隅農業・加工技術研究プロジェクト」の拠点でもある。県内で生産される加工・業務用野菜の多くは県外で加工されている。プロジェクトは、野菜を一次加工するなどして付加価値をできるだけ県内に取り込むことを目指す。

大隅加工技術研究センターは、鹿児島県鹿屋市にある鹿児島県農業開発総合センター大隅支場の隣接地にある。「加工ライン実験施設」と「加工開発実験施設」「流通技術実証施設」「企画・支援施設」からなる。

加工ライン実験施設はペースト、乾燥、冷凍、フレークの試作が可能。同施設と加工開発実験施設の製品開発試作室で作った試作品は必要な手続きを経て販売できる。流通技術実証施設は長距離輸送に対応した品質保持や長期保存が研究テーマ。企画・支援施設には相談窓口を開設、マーケティングなどを支援する。

4月16日から3日間、同センターは一般見学会を開く。1回45分程度のツアー方式で16日は13時半から6回の実施予定。17、18日は10時から10回を計画している。通常は入室に消毒が必要な部屋も特別に見学できる。

鹿児島のシンボル「桜島」（鹿児島県観光連盟提供）

伝統工芸品「薩摩切子」

工業団地ツアー実施

15年度の産業振興は「新時代に対応した戦略的な産業おこし」がテーマ。「新産業戦略」として多くの新規事業を展開する。

企業誘致では「『しごと』創生～巡る。かごしまの工業団地ツアー事業」を企画。県外の経営者を工業団地を含め県内各地に案内し、県の魅力を体感してもらうツアーを実施する。「発電用施設周辺地域立地企業BCP緊急対策事業」は、進出企業が行う防災対策関連の施設や設備の整備に必要な経費を助成する事業。企業の事業継続計画（BCP）を後押ししてやや販路開拓を支援する事業。「安心・安全な食の認証取得促進事業」ではHACCP（危害分析重要管理点）などの食品の安全性や衛生管理の認証取得を後押しする。食品関連企業の技術ニーズと機械メーカーの技術をマッチングし、産学連携による研究開発につなげる。

食品関連産業を振興

鹿児島県が14年度から3年間の計画で進めているのが「食品関連産業振興プロジェクト」。推進組織として14年5月に「鹿児島県食品関連産業推進協議会」が産学官金で発足した。具体的には経営者向けセミナーのほか開発支援、就業体験事業による人材確保、中小企業融資制度による資金調達の円滑化などに取り組んでいる。セミナーのテーマにはマーケティングや海外展開、食品表示などがある。

県が15年度に実施する企業支援事業にも食品分野は多い。「かごしまの『食』付加価値向上対策事業」は、国内外の有力市場を対象に、現地ニーズに対応した新商品開発を支援する。

雇用機会の確保を図る。「発電用施設周辺地域生産設備投資支援利子補給事業」では、設備投資のために借り入れた資金にかかる支払利子の一部を補助する。

事業創出や企業の新規参入についても新たな取り組みがある。「地域活性化起業家支援事業」では、起業の初期段階で必要となる費用負担を軽減する。過疎地域で新ビジネスや雇用を創出して地域活性化につなげる。

「ヘルスケア・ものづくり交流事業」では、モノづくり企業によるヘルスケア産業参入を促進するため、ビジネス交流や機器開発などに支援する。

産業遺産「尚古集成館」

14年度から引き続き実施する事業には、積極的な事業展開を図る企業に対するものが多い。

「中小製造業者創業・新分野進出等支援事業」は経営計画の策定から研究開発、設備投資まで一貫して支援する事業。

「製造業新分野参入支援特別対策事業」では新分野に参入するための研究開発や人材育成を促す。また、海外での取引拡大を目的とした商談会出展に助成する。

県は10年度に「かごしま製造業振興方針」を策定した。それ以降、方針に沿って新産業育成や立地企業支援、人材育成に取り組んできた。15年度は製造業振興の今後の方向性を検討し、方針を改訂する。これまでの施策の実績や課題、県内製造業の動向を踏まえた内容になる。

利便性増すインフラ

新幹線、空港、港を整備

鹿児島臨海工業地帯１号用地

県が管理している工業用地は、鹿児島臨海工業地帯1号用地（鹿児島市）、鹿児島臨空団地（霧島市）、国分上野原テクノパーク（同）、志布志港新若浜地区港湾関連用地（志布志市）の4カ所。1号用地は10㌶が分譲中で、鹿児島市の中心部から約15㌔と比較的近い位置にある。臨空団地は鹿児島空港（霧島市）や九州自動車のインターチェンジに隣接しており、分譲面積は14・6㌶と4カ所のうち最大。テクノパークは周辺の豊かな自然が特徴。新若浜地区は国際海上物流拠点の志布志港にある。

産業を支える鉄道や航空、港湾インフラは利便性が増している。九州新幹線は、鹿児島中央駅と新大阪駅を最短3時間40分ほどで結ぶ。鹿児島空港は、国際線では韓国・ソウル、中国・上海と香港、台湾・台北との定期航路がある。

志布志港には5万㌧級の貨物船が接岸可能な水深14㍍の岸壁を持つ国際物流ターミナルがある。宮崎県と近く、南九州地域における国際物流拠点として発展している。国の国際バルク戦略港湾に選定されており、宮崎県まで広がる畜産地域を背後地に整備された飼料ターミナルは国内有数の規模。東九州自動車道の整備が進み、大分県を含む東九州地域との輸送時間は短くなっている。

志布志港は中国、韓国、台湾、香港、フィリピンとの間にコンテナ定期航路があり、韓国・釜山港で積み替えを行えば、アジア、北米、豪州、欧州と結ばれる。

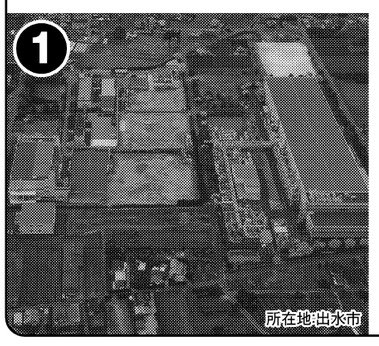
鹿児島県の工場進出に対する優遇制度には1回の限度額が10億円の「企業立地促進補助金」や「生産設備投資促進補助金」などがある。立地促進補助金は設備投資額10億円以上の場合、投資額の6％の最大10億円を補助する。また薩摩川内市、阿久根市、いちき串木野市への立地には電気料金の約半分を補助する「原子力発電施設周辺地域企業立地支援給付金」制度がある。

県は立地した企業に対する支援に力を入れている。職員が本社や親会社の訪問、ニーズを把握してきめ細かく対応。金融や人材確保、雇用維持に関する制度の提案や助言を行う。技術支援では県工業技術センター（霧島市）など県内の試験研究機関と連携。資金調達や人材確保、取引企業とのマッチングには、かごしま産業支援センター（鹿児島市）が協力する。

鹿児島県工業用地のご案内

「大規模クリーンルームなど充実した工場設備が魅力」

大規模ディスプレイ工場跡地

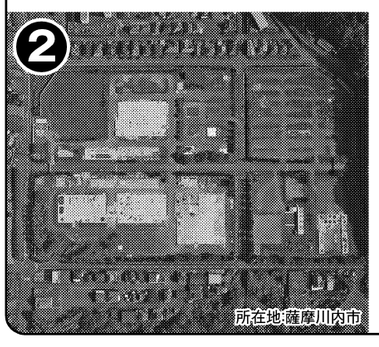


用地概要
- 売却面積／15.7ha
- 売却価格／応相談
- 現況／パイオニア・NEC工場跡地（既存建物あり）

交通アクセス
- 国道3号線まで10分
- 九州縦貫自動車道栗野ICまで55分
- 南九州西回り自動車道芦北ICまで55分
- 鹿児島空港まで70分

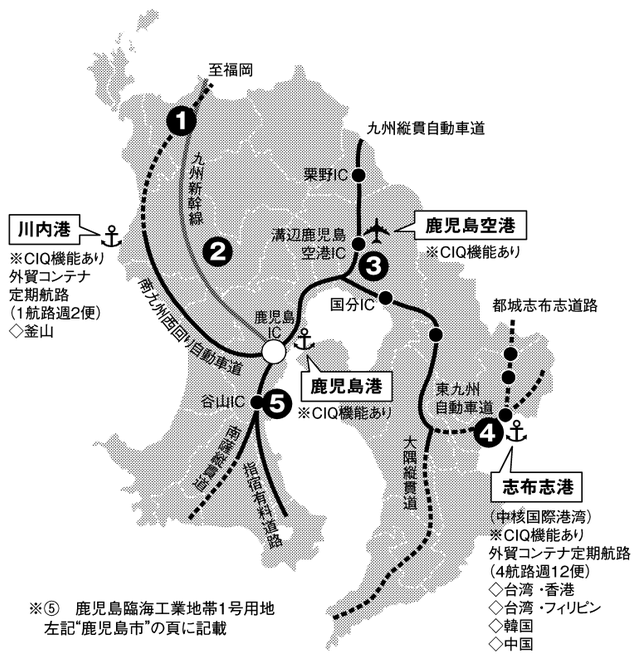
「アクセスに恵まれた広大な工業用地」

入来立山工業団地



用地概要
- 売却面積／11ha
- 売却価格／応相談
- 現況／富士通インテグレーテッドマイクロテクノロジ工場跡地（建物なし）

交通アクセス
- 国道328号線に近接
- 九州縦貫自動車道姶良ICまで35分
- 川内港まで40分
- 鹿児島空港まで50分



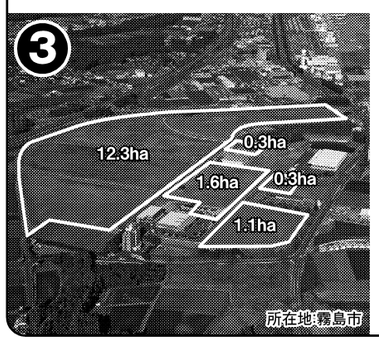
※⑤　鹿児島臨海工業地帯1号用地
左記"鹿児島市"の頁に記載

鹿児島空港からの交通アクセス
◇東京（100分）　◇名古屋（75分）
◇大阪（70分）　◇ソウル（90分）
◇上海（100分）　◇台北（130分）
◇香港（180分）

九州新幹線で鹿児島一直線！
◇鹿児島中央⇔博　多（最速1時間17分）
◇鹿児島中央⇔新大阪（最速3時間42分）

「鹿児島空港と高速ICに隣接」

鹿児島臨空団地

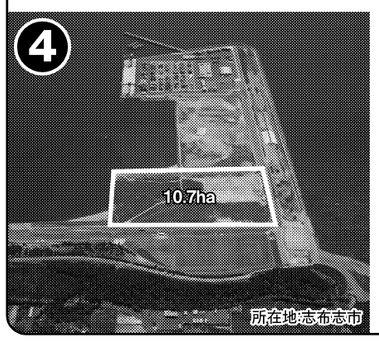


用地概要
- 工業用地面積／17.6ha
- 分譲可能面積／14.6ha
- 分譲価格／28,168円／㎡
  ※土地取得補助制度あり
- 現況／造成済

交通アクセス
- 国道504号線に隣接
- 九州縦貫自動車道溝辺鹿児島空港ICに隣接
- 鹿児島空港に隣接
- 志布志港まで60分

「アジアをにらんだ生産拠点」

志布志港新若浜地区港湾関連用地



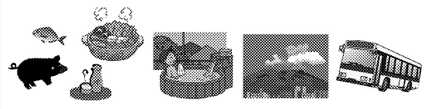
用地概要
- 工業用地面積／10.7ha
- 分譲可能面積／10.7ha
- 分譲価格／26,783／㎡
- 現況／造成済

交通アクセス
- 国道220号線まで3分
- 東九州自動車道曽於弥五郎ICまで35分
- 志布志港に隣接
- 鹿児島空港まで65分

「本物。」が揃う「かごしま」をぜひ一度巡ってみませんか？

鹿児島県の魅力は、手つかずの大自然、昔ながらの食文化、豊富な温泉、温かい人情など、多彩な素材の持つ、飾らない力強さや質の高さです。まさに、企業立地においても、充実した交通インフラ、優秀で豊富な人材、住みやすい生活環境など、"本物"の立地環境を備えています。また、これらの"本物"の立地環境は、本県に進出した企業様からも高く評価していただいています。

この機会にぜひ『本物。鹿児島県』をご体感ください。



巡る。かごしまの工業団地ツアー

鹿児島県内の工業団地や『本物。鹿児島県』の魅力を体感できるスポット等を巡るツアーを開催いたします。

～ツアー概要（予定）～
- 日程：1泊2日
- ツアー参加費は、食費相当分のみのご負担となります。
- 定員：約20名／回（年2回開催）
- 詳細については、後日鹿児島県ホームページに掲載します。

鹿児島県HP：http://www.pref.kagoshima.jp/

鹿児島県　検索

詳しい資料お問い合わせは　鹿児島県 商工労働水産部 産業立地課　〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号　TEL 099-286-2985　FAX 099-286-5578　E-mail rittis@pref.kagoshima.lg.jp